

(6) 設 備 投 資

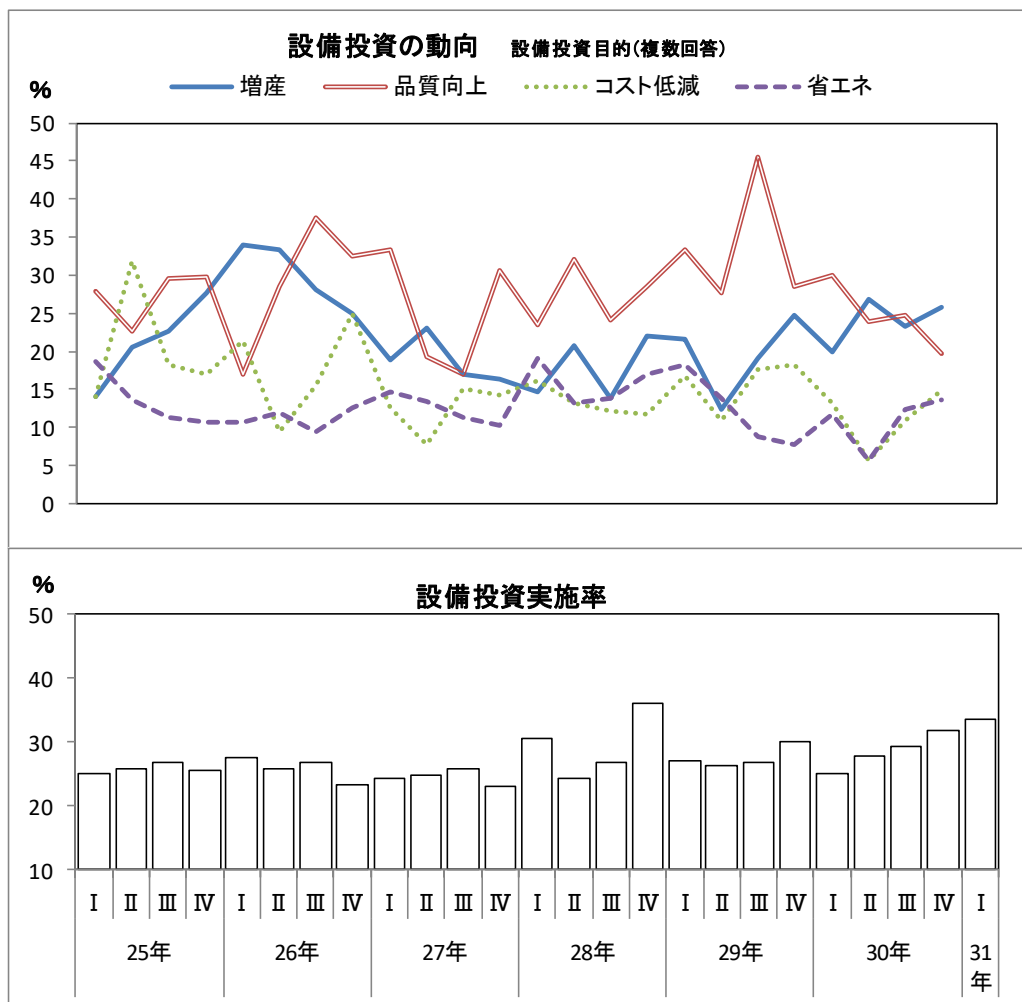
設備投資実施率については31.9%となり、前回調査より2.6ポイント上昇している。業種別で高い実施率となったのは、「食料品」・「プラスチック製品」で、目的別では「増産」が25.9%でトップ、次いで「品質向上」が19.8%、「コスト低減」が14.8%、「省エネ」が13.6%の順となっている。

来期の設備投資計画率(31年1-3月期の設備投資計画)については33.5%となり、前回調査の37.3%から3.8ポイント下降している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業が16.2%、「下降」したとする企業が16.7%で、DIについては▲0.5となり、前回調査の▲7.5から7.0ポイント上昇している。

【図表 13、14】

【図表 13】



【図表 14】

	設備投資			設備操業率 前期比		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	44.2	55.8	▲ 11.6	20.5	15.4	5.1
織 維	31.0	69.0	▲ 38.0	5.3	26.3	▲ 21.0
木 材	20.0	80.0	▲ 60.0	0.0	33.3	▲ 33.3
紙・加工品	7.7	92.3	▲ 84.6	7.7	0.0	7.7
窯業・土石	17.8	82.2	▲ 64.4	12.5	12.5	0.0
金 属	28.1	71.9	▲ 43.8	22.2	14.8	7.4
機 械・機 器	39.7	60.3	▲ 20.6	19.4	17.7	1.7
プ ラ ス チ ッ ク	42.9	57.1	▲ 14.2	23.1	23.1	0.0
合 計	31.9	68.1	▲ 36.2	16.2	16.7	▲ 0.5